

青森県現代俳句協会会報

令和元年度青森県現代俳句協会総会

令和元年5月18日(土) 10時30分から青森市文化会館において総会を開催した。

開催に当たり泉会長から挨拶があり、引き続き会長が議長となつて会議を進行した。

第1号議案の平成30年度の事業報告についてと第2号議案の平成30年度収支決算については関連があることから一緒に説明をした。次いで議長から監査報告が求められ、田中監事から適正であることの報告があつた。このあと、第1号議案と第2号議案について質問がなかつた。第3号議案と第4号議案令和元年度収支予算(案)は関連があることから引き続き説明をした。このあと質問がなかつた。

第5号議案の役員改選について審議したところ、執行部の案を求められ、提示したところ了承され、総会を終了した。

○新役員(令和元年～3年度)

顧問…沖 昇、新谷ひろし、竹鼻瑠璃男、田村

正義、後藤岑生、牧ひろし、齊藤泥雪

会長…泉風信子

副会長…千葉芳醇(事務局長兼務)、大瀬響史(年鑑担当)、南 美智子(事務局担当)

平成30年度収支決算

1 収入	462,689円
繰越金	71,889円
会費	72,000円
本部交付金	64,800円
年鑑参加費	59,000円
青い森大会	173,000円
雑収入	22,000円
2 支出	443,103円
運営費	41,119円
事業費	391,984円
予備費	10,000円

事務局次長…坂本秋霜
幹事…橘川まもる、浅利康衛、関 礼子、松宮 梗子、鳴海顔回、川村英幸、山谷文子、坂本幽弦、中村しおん
監事…田中三桃、今留里子

令和元年度収支予算

1 収入	415,000円
繰越金	19,586円
会費	80,000円
本部交付金	65,000円
年鑑参加費	70,000円
青い森大会	180,000円
雑収入	414円
2 支出	415,000円
運営費	42,000円
事業費	363,000円
予備費	10,000円

2019年版青森県現代俳句年鑑賞

今回は2回目となります。年鑑には会員の作品69編が掲載されていますが、本賞の対象となつた作品は、顧問、会長、副会長、事務局長を除く59編となりました。

選考委員は顧問が務めることとなっており、第一次選考では2人以上の委員の推薦のあつた14編が第二次選考の候補作に上がりました。第二次選考の結果は次のとおりになりました。詳細については来年度の年鑑に記載します。

泉会長と受賞者(成田さん)



第12回青い森県民俳句大会

総会と同じ会場です。12時から俳句大会を開催しました。投句者は168名で当日参加者は101名と昨年よりは少なかつたものの盛会でした。大会の結果は次のとおりです。

- 第1席 9点 「山桜」 五所川原市 成田みどり
- 第2席 8点 「津軽」 弘前市 桜田 花音
- 第3席 7点 「後の月」 青森市 関 礼子
「帰白鳥」 八戸市 山 谷 文子

- ①知事賞・稲場暁子(十和田市)、②県議会議長賞・西村セイ(八戸市)、③青森市長賞・泉風信子(弘前市)、④青森市議会議長賞・竹村俊郎(青森市)、⑤東奥日報社長賞・齊藤泥雪(弘前市)、⑥陸奥新報社長賞・小野寿子(青森市)、⑦デーリー東北社長賞・石崎志亥(弘前市)、⑧越後則子(八戸市)、⑨西川無行(八戸市)、⑩浜田しげる(青森市)、⑪田中三桃(弘前市)、⑫森下睦子(五所川原市)、⑬田端千鼓(八戸市)、⑭榊引麗子(五所川原市)、⑮山谷文子(八戸市)
- ・兼題賞…稲場暁子 ・席題賞…泉風信子

○兼題高点句・作品A

もつれ合ふ野火を宥めて男衆 一戸 鈴
鉛色の妣の背負籠あたたかし 西村 セイ
目借時乳房啜へしままのやや 後藤 瑞江
鉄塔の四肢よく伸びて草青む 関川 栄子
耕人の頷くだけの返事かな 南 美智子
浜言葉荒し若布の柔らかさき 稲場 暁子

作品B

不揃ひの鉛筆ばかり啄木忌 稲場 暁子
万歩計ゼロに戻して青き踏む 柴崎 晃
啓蟄やほうと口開く土偶たち 竹村 俊郎
白髪にダイヤのピアス桜どき 森下 睦子
花びらに冷たさのある辛夷かな 西川 無行
逝くことは風になること花吹雪 齊藤 泥雪
後手に閉めて余寒を封じけり 関川 栄子

○席題成績（佳作は省略）
「山吹」竹鼻瑠璃男 選

天位 山吹や征きて還らぬ父の文字 三橋 聖

地位 山吹やわが少年の日の笑窪 三嶋 大久

人位 イヤリング揺らし山吹一枝盗る 畑中 月穂

秀逸 保母と児ら伸びて縮んで濃山吹 須藤千和子

くもりなき言葉を貰ふ濃やまぶき 松宮 梗子

園児達山吹色の図画を書く 雪田 重樹

山吹や財成す漢の一代記 田中 三桃

山吹や幣の張らるる巨木の根 佐藤いく子

「山吹」泉 風信子 選

天位 山吹のおごりを許す蚕の畑 小野 寿子

地位 山吹や国宝仏の黒光り 山口 彰

人位 町医者の子後は休診濃山吹 西村 セイ

秀逸 山吹や独身多き世相かな 鹿内 啓子

山吹咲くけふは家内の誕生日 草野 力丸

遊ぶ枝ひとつもなく濃山吹 日野口 晃

山吹の陽に愛されて黄を濃くす 鳴海 顔回

お医者さんごっこ山吹の裏でした 高森ましら

「片陰」齊藤 泥雪 選

天位 電工の工具を外す片かげり 西村 セイ

地位 片陰や軽ろき手荷物寺帰り 稲場 暁子

人位 片陰やたましひ僅か休ませる 石崎 志亥

秀逸 片陰にゐる半分の園児かな 阿部 康子

片陰の尽きて貴方へ歩を速め 千葉すみれ

片陰に素直になれる椅子を置く 泉 風信子

片陰に熱きリユックを下ろしけり 吉田 昼顔

片陰の伸びるまでゐる母の家 畠山 容子

「片陰」橋川まもる 選

天位 片陰に素直になれる椅子を置く 泉 風信子

地位 片陰を老人静かに歩み去る 関 礼子

人位 片陰やたましひ僅か休ませる 石崎 志亥

秀逸 犬が選る片陰犬に曳かれ行く 竹鼻瑠璃男

片陰に自転車凶器のごと来たる 敦賀 恵子

片陰を少し出て見てすぐもどる 戸川美重子

片陰や水の匂ひの風が吹く 対馬智恵子

片陰や顔ぶれ同じバスを待つ 小林 とみ

「燕の子」木村あさ子 選

天位 みどり屋根多き白神燕の子 秋谷美智子

地位 飛び立てどつまづき易き燕の子 西川 無行

人位 燕の子今にも「第九」歌ひさう 浜田しげる

秀逸 子燕の巢に風が来て電車着く 泉 風信子

燕の子ランプの宿のランプ小屋 鈴木志美恵

息も切れん程に燥ぎし燕の子 渡邊 寂隆

風の束除けて燕の子の眠る 越後 則子

告知うけぼんやり眺む燕の子 小野 寿子

「燕の子」坂本 幽弦 選

天位 十円の駄賃なつかし燕の子 櫛引 麗子

地位 産院の子を抱く窓に燕の子 安田真知子

人位 愛いくつ転がつてゐる燕の子 坂本 吟遊

秀逸 風の束除けて燕の子の眠る 越後 則子

六代の酒屋の梁に燕の子 森下 睦子

子燕の巢に風が来て電車着く 泉 風信子

燕の子頭揃えてこの世見る 竹鼻瑠璃男

山里にうはさひろげる燕の子 竹村 俊郎

青森県俳句懇話会俳句大会

県俳句懇話会の俳句大会が5月24日（日）12時から青森市文化会館で開催されました。その結果を本協会員だけについてお知らせします。

○総合順位

5位・泉 風信子、8位・関 礼子、16位・田村正義、20位・牧ひろし

○兼題高点句・作品A

薄紅の子豚の鼻も春の色 日向 草子
啓蟄やふはふは生きて八十なり 田村 正義
人混みの中の孤独や花万朵 関 礼子
強東風の梳るやう土手の草 今 留里子
海光を波がたがやす春夕べ 松宮 梗子

作品B

踏み入りて桜の闇を見てしまふ 小田桐妙女
消しゴムの屑となりたる春蚊の句 田村 正義
花疲れして禁煙をやぶりけり 泉 風信子
ふらここを降り現実に戻さるる 中村しおん

○席題（天位のみ）

泉 風信子 選 大瀬 響史
風薫る久渡寺の山に幽畫画 齋藤ひでを 選 牧 ひろし
風薫る少女の帽子画伯めく 高野万津江 選 泉 風信子
奔放な虹が端から消えてゆく 松宮 梗子 選 佐藤いく子
一湾に鐘の音響く虹二重

◆今後の大会等予定

- ・第47回県懇話会十和田大会 7月28日
- ・第33回現代俳句東北大会 9月28日
- ・第38回県下深浦俳句大会 9月28日
- ・第59回県下五所川原俳句大会 10月13日
- ・秋の吟行互選俳句大会（青森市） 10月下旬
- ・第39回弘前俳句大会 11月4日

発行所 青森県現代俳句協会
発行人 泉 風信子

〒03618241 弘前市桜ヶ丘二丁目8-11